

要請番号 (JL47521A02)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
チュニジア	G153 音楽		個別	交替	2年	・ 2022/1 ・ 2022/2

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

文化省

2) 配属機関名 (日本語)

ダンス・音楽学院(モナステール支部)

3) 任地 (モナステール県モナステール市) JICA事務所の所在地 (チュニス県チュニス市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 2.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は1986年に設立された音楽学院である。青少年の豊かな情緒、芸術的感性や美的感覚を育むことを目的とし、主に6～16歳までの生徒を対象に10年間のカリキュラムでアラビア及び西洋音楽のソルフェージュ、音楽理論、楽器(西洋楽器及び民族楽器)及びバレエの指導などを行っている。指導楽器は、ピアノ、バイオリン、ギター、フルート、ウードなど。現在、楽器指導講師も含め約45名のスタッフがおり、生徒数は計約650名。年間予算は省庁予算で約360万円。過去3名の音楽隊員(ピアノとバイオリンの長期隊員)を派遣した。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

当国では初等教育から音楽の授業があるが、学校に楽器が設置されていないため理論のみの学習となっている。そのため楽器演奏に興味を持つ子どもたちは、放課後の時間帯(14時～20時)、同学院のような地域の音楽学院に通っている(週1～2回程度)。同配属先には、ピアノ専攻の生徒が約120名在籍しており、現在は5名の教師がその指導にあたっている。上記ピアノ隊員は、生徒の演奏技術の向上や、各教師による体系的な指導体制の構築を支援するべく、生徒への個人レッスンや、指導環境の整備、指導体制への提言などに取り組んできた。コロナ禍の期間もリモートでの活動が一部継続されており、今後もこれまでの取り組み成果を定着、拡大するために、引き続きJICA海外協力隊による協力が求められている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先の同僚らと協力し、以下の活動を行う。

- ①ピアノ科専攻生徒の個々の技術やレベルに合わせた演奏技術指導(レッスンは個人レッスンで通常週に1回、30～60分間行われている)。
- ②体系的なピアノ演奏指導体制の構築に向けた支援。
- ③学内コンサートや発表会など開催支援。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

個人用ピアノレッスン室、レッスン用アップライトピアノ(ヤマハ製)、グランドピアノ(ヤマハ製)

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先の同僚:学院長…40代、男性(バイオリン教師としての経験がある)、配属先スタッフ…正職員5名、その他指導専門教師40名

活動対象者:全生徒6～18歳程度約650名(うちピアノ専攻127名。演奏技術レベルは、入門～中級レベル程度)

5) 活動使用言語

フランス語

6) 生活使用言語

アラビア語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）10年以上 備考：業務上必要なため
（指導経験）5年以上 備考：業務上必要なため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（地中海性気候） 気温：（5～45℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

現地においては仏語も通用するが、一般的に口語においては、アラビア語チュニジア方言が行われている。なお、正則アラビア語とアラビア語チュニジア方言には隔たりがある。